

令和4年度 入学適性検査に関わって

奈良女子大学附属中等教育学校

1. 「アドミッションポリシー（入学者受け入れ方針）」の作成と公表

本校では、以下の受け入れ方針にもとづき、表現Ⅰ・Ⅱ・Ⅲの各検査を実施し評価することになっています。

大正自由教育の流れをくんだ「自主」「自立」の精神にもとづき、探究的な学びを大切に、時代に向き合いつつさまざまな取り組みを続けている中高6年一貫の中等教育学校です。また、奈良女子大学と連携した教育研究の先進的な実践校、かつ教員養成や現職教員のための研修拠点という性格も持ち合わせています。

このような本校の特徴を理解し、入学後は保護者とともに本校の教育方針に賛同いただける以下のような生徒を求めます。

- (1) 物事について興味や関心を持ち、幅広い知識を獲得できる生徒
- (2) 課題に対して粘り強く取り組み、自らの考えを、事実にもとづいて表現できる生徒
- (3) 問題を発見し解決するために、他者と協働できる生徒

2. 表現Ⅲについて

今年度の表現Ⅲの実施方法については、現時点では、以下の通りです。

① 実施形式

「与えられた課題」に対するグループ活動を行う形式をとります。

② 評価の観点

アドミッションポリシーの3つの観点、特に(3)の観点を重視して、評価を行います。

③「与えられた課題」は、小学校の各教科の内容に特化したものとはせず、また課題の完成度や知識の有無は、評価の対象とはしません。

【補足】

- ・検査は昨年同様、男女別で実施する予定ですが、課題内容によっては今後変更となる可能性もあります。その場合は、出願書類〔10/9（土）以降配布〕でお知らせします。
- ・当日午後の表現Ⅲの終了時刻は、受検生によって異なります。
- ・なお、検査の公平性を保つため、表現Ⅲについての個別のお問い合わせにはお答えできません。
- ・今後のコロナウイルスの感染拡大状況によっては、令和3年度のように実施方法が変更される可能性があります。その場合は、適性検査説明会そのほかの方法で、お知らせします。